

龍神の舞 太鼓と演舞の集い



大きな音を響かせた栗っ子太鼓

4月28日、西木温泉ふれあいプラザクリオンを会場に「龍神の舞～仙北市を揺るがす太鼓と演舞の集い～」が開催され、仙北市出身の和楽器兄弟ユニット「安藤兄弟」や田沢湖「龍神太鼓」など、迫力ある太鼓の演奏に訪れた約140人の観客は魅了されていました。

また、この日が初舞台となる西木太鼓クラブ「栗っ子太鼓」も出演。西木太鼓クラブは、有志を募って西木町初の小学生の太鼓クラブとして結成、龍神太鼓代表の佐藤隆一氏の指導により昨年12月から月2回の練習を重ねてきました。最初は「緊張して足が震えた」という子どもたちも、力強く太鼓を叩き最後まで演奏することができました。演奏が終わると会場からは大きな拍手がわき起こり、子どもたちのホッとした表情が印象的でした。

桜苑でボランティア活動20年

5月11日、園田ボランティア(代表・雲雀り日子)の皆さんによるボランティア活動として仙北市特別養護老人ホームかくのだて桜苑の花壇の草むしり、花植えを行っていただきました。

桜苑がオープンして間もない昭和62年から園田ボランティアの皆さんは同施設を訪れ、おむつたみや施設周りの花壇の花植え、草むしりなど奉仕活動を行っていただいております。今年で20年目になりました。

今年も、入所者の皆さんがきれいな花を楽しむことができます。ありがとうございました。



毎年、きれいな花を植えてくれるボランティアのみなさん

秋田県共同募金会から車輜贈呈

社会福祉法人秋田県共同募金会では、みなさんから集まった平成18年度の「赤い羽根」共同募金、総額2億2,640万円(うち仙北市の共同募金約823万円)を、県内の社会福祉協議会や福祉施設に計1億8,600万円を贈っています。

贈られた募金は、福祉施設の整備や福祉事業、車輜購入などに利用されています。

この共同募金会から、NPO法人秋田ふくしハートネット・指定障害者福祉サービス事業所愛仙さくら(角館町)へ軽自動車、また、指定障害者福祉サービス事業所愛仙にじ(西木町)へ10人乗りのワゴン車、それぞれ1台が贈られました。

軽自動車や10人乗りのワゴン車は、通所サービス利用者の送迎や市から委託された指定相談支援事業の在宅訪問支援活動等に利用されています。

久米力理事長からは「市民のみなさんからの善意で、これだけの金額が集まり、いただいた車は大事に有意義に利用者のために使わせていただきたい」と語っていただきました。



贈呈された車輜には赤い羽と「愛仙にじ」、「愛仙さくら」のロゴが入っています